

なつかしいアシの風景や
湿原の貴重な植物との出会い

浮島ヶ原自然公園

Ukishimagahara Nature Park

ミニガイド 8月版

企画・制作：富士自然観察の会

かつては「浮島沼」と呼ばれた湿原で
そこに生きる貴重な動植物に出会えます
四季折々の動植物を観察してみませんか？

浮島ヶ原の湿原には、環境省レッドデー
タリストや静岡県版レッドデータブック
に記載されている貴重な植物が分布して
います。

そこで、この湿原の貴重な植物群落と自
然風景を保全し、身近な自然を観察できる
自然公園として浮島ヶ原自然公園が整備



サワトラノオ

されました。サワ
トラノオやヒキノ
カサ、ノウルシなど
の貴重な植物、カワ
セミやアオサギな
どの野鳥たち、ハ
ラビロトンボやア
オモンイトトンボ
などの昆虫など、
様々な動植物との
出会いを楽しめる
自然公園です。

ヒメハッカの匂いをかいでみよう

公園南側入口付近に、淡い紫色の花を咲か
せるヒメハッカが生育します。丸く小さい
葉をつけます。この葉をやさしく触って、
触った指をかいてみてください。さわやか
な香りがします。ハッカ属の学名 *Mentha*
が示すように、メントールの香りです。

ただ、ヒメハッカは、環境省レッドリス
トで準絶滅危惧、静岡県レッドデータブ
ックで絶滅危惧Ⅱ類の植物です。葉を採って
しまわないように気をつけてくださいね。



ヒメハッカ

Mentha japonica (Miq.) Makino

午後3時の花ミズオトギリ

小さなピンク色の花を咲かせるミズオトギリ。午後2時
45分ごろから開き始めるという不思議な花です。

暑い時間帯ですが、午後3時ごろに探してみてください。
管理棟の南側木道から、公園南側入口にかけて、たくさ
ん生育しています。




トンボが多く見られます

園内では、木道沿いでハラビロトンボ、北側の丘の上でウスバキトンボ、北側のヤナギ
の木立ちの中でコシアキトンボ、管理棟前の水場でショウジョウトンボとシオカラトンボ、
コフキトンボ、ギンヤンマなどが見られます。

浮島ヶ原自然公園のWebサイト・ブログを開設しています。

<http://ukishimagahara.net/>

または

でもつぶやいています。「@ukishimagahara」をフォローしてください。

